

配入其職務ヲ終リ歸局ノトキハ速ニ之ヲ返付ス
ヘシ

前項受取ノ場合ハ双方、於テ彈丸ノ員數機関ノ
損否等照檢スヘシ

第三條 郵便連送集配人服務中強盜ノ脅迫若クハ
猛獸ノ危難ニ遭過シ郵便物ノ安全及自己ノ身体
ヲ防衛スルノ術ナリ萬不得止場合ニ於テ發射シ
タルトキハ其事由ヲ所屬郵便電信局又ハ郵便局
ニ申立ヘク郵便電信局長又ハ郵便局長ハ之ヲ速
ニ逋信局長又ハ管理事務分掌一等郵便局長ニ届
出ヘシ

暴行人ヲ殺傷シタル場合ニ於テハ其郵便連送集
配人若クハ郵便電信局長又ハ郵便局長ハ速ニ其

逋信省經理課印刷

逋信省

事由ヲ警察官若クハ戸長ニ報告スヘシ
(大正二九年公達五一
一號ヲ以テ改正)

第四條 郵便物連送集配人郵便物保護銃ノ使用方
ハ平素郵便電信局長又ハ郵便局長ヨリ指示シ之
ヲシテ熟知セシムヘシ

第五條 郵便物保護銃ノ取扱ハ最モ鄭重ニスヘシ
郵便電信局長又ハ郵便局長ハ銃ノ番跡ヲ帳簿
ニ登錄シ置クヘシ又時々其銃砲及附屬品ノ手入
掃除等為スヘシ

第六條 郵便物保護銃及附屬品毀損遺失紛失又ハ盜
難ニ罹リ若クハ發砲彈藥ヲ消費シタルトキ又ハ
彈藥ニ濕氣ヲ受ケ其他使用ニ堪ヘサルト見込タ
ルトキハ郵便電信局長又ハ郵便局長其事由ヲ連
信局長又ハ管理事務分掌一等郵便局長ニ申立現

品引替方又ハ再度ノ下渡方ヲ請求スベシ
(改正以)
(大正二九 公達五一)

第七條 銃砲及附属品等遺失紛失又ハ盗難ニ罹リ
 リルトキハ郵便電信局長又ハ郵便局長ハ速力ニ
 警察署へ報告シ然ル後直ニ其事由ヲ通信局長又
 ハ管理事務分掌一等郵便局長ニ届出ヘシ(同上)

逓信省經理課印刷

善長以因リテハ郵便局長ニ
 郵便ハ以テニ有官ニテ有官ニテ有官
 有達カキテ有官ニテ有官ニテ有官
 別ニ有官ニテ有官ニテ有官
 是等官ニテ有官

市本町ヨリ有官ニテ有官

日本郵政

通業第一八三八號 回答

大正三年五月二日

内務省警保局長殿
逕信省通信局長

五
三
一
五

逕信省

四月二十三日附警保第一二一號ヲ以テ照會相成候短銃取扱規則ハ明治三十年四月二十七日附逕信省公達第八十七號現行郵便物保護銃規則ノ制定ト同時ニ廢止セラレタルモノ有之候系御知相成度

追テ御照會書ニ短銃取扱規則ト記載有之候處右ニ短銃取扱規則ノ誤記ト認メラレ候為念

逓信省經理課印刷

大正三年四月廿七

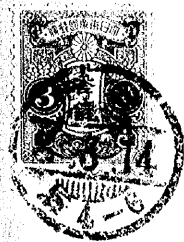
四月廿七 華大

長崎市長
長崎市長

逓信省逓信局長 長崎市長

年月日
長崎市長

逓信省逓信局長 長崎市長



新
警
保
局
第

181-k

在
中
物
な
し

静岡市鷹匠町二丁目

帝國地方行政學會